

【会議記録－平成30年2月22日－2018000222－6－議会改革検討会議】

開催日 平成30年2月22日（木）

開催場所 議会中会議室

開催時間 11時32分～12時05分

出席議員 出席者数 9人のうち8人出席

桐生座長

国松、山口、芥川、作山、青山、渡辺、古賀（代理出席）、君嶋の各委員

1 開会

2 議事

次の議題について協議した。

- ・議会ICTについて

（桐生座長）

本日は、お忙しいところ、  
お集まりいただき、ありがとうございます。

ただ今から議会改革検討会議を開会します。

協議に入ります前に、委員の皆様にご報告いたします。

県政会の飯田 満 委員が欠席し、ただいま着席しているとおり古賀 照基 議員が代理出席をしておりますので、ご了承を願います。

本日の議題は、「議会ICTについて」でございます。

このことにつきましては、2月9日に開催された団長会において、議長から「議会ICTについて」の検討依頼が、当会議あてにありましたので、ご報告いたします。

議長からの依頼内容について申し上げます。

現在利用しているタブレット、サーフェスについては、今年の8月末で2年のリース期間が満了を迎えます。そこで、その後の対応について、検討いただきたいこと。また、併せて、現在までの議会ICTの取り組みについての成果と今後の活用について協議すること、この二点について、議会改革検討会議における、協議をお願いしたいとこのことでございます。

議会ICTについては、議会として、独自に、システムを構築し、取組みを進めているところではありますが、議会に先行して、取組を進めている県当局においては、職員のICT環境について 現在IPadとノートパソコンの2台持ちから、モバイルPC1台への移行を進めるとのことです。

そこで、議会における次期機器の検討の参考とするため、当局のICT環境の整備について、状況を聴取いたしたく、本職より予め、情報システム課長の出席を求めていますので、これより入室させます。

（情報システム課長入室、着席後）

（桐生座長）

市原情報システム課長におかれては、当会議にご出席いただき、ありがとうございます

す。それでは、説明をお願いします。

※情報システム課長より、資料「働き方改革を支えるICT環境の整備」を説明

(桐生座長)

ただいまの説明について、何か確認したいことがあれば、どうぞ。

(特になし)

(桐生座長)

それでは、情報システム課長、ご退席ください。  
ありがとうございました。

(情報システム課長退席後)

(桐生座長)

次に、今までの取組の成果と、今後の活用について、議会局から説明させます。

※花上副局長が資料「議会のICTの成果等について」を説明

(桐生座長)

この際、本職から補足いたします。

今回、議会局において整理した取組の成果と、今後の活用ですが、これは、今後の議論のスタートとするため、過去の報告書に記載のあった、議会ICTに係る基本的な視点に基づき、整理を試みたものでありますので、今後、協議の進行に伴い、適宜、整理していくことといたしますので、予め、ご了承願います。

それでは、ただいまの説明について、何かあれば、どうぞ。

(特になし)

(桐生座長)

次に、この際、議会局から補足説明があるとのことでもあります。  
どうぞ、ご発言ください。

※花上副局長より、補足説明。

(桐生座長)

お聞きの通りであります。

次に、今までの説明などを踏まえ、本職において、予め、今回ご検討いただく論点を整理してありますので、議会局に資料を配布させます。

(資料配布)

(桐生座長)

それでは、資料について、議会局に説明させます。

※花上副局長より、論点整理（メモ）について説明

（桐生座長）

それでは、これらについて、何かご発言ありましたら、どうぞ。

（国松委員）

ただ今の論点メモに関連ですけれども、現行のタブレットについては、平成30年度予算案では、リース延長の形で計上されているということでありまして、これについては、特段問題はないかなと考えるところであります。

ただ、次期機器についてという項目が挙げられておりますが、これは、当然、メーカーの名前とか、機種の名前を決めるものではないと思いますが、議会局として、次期機器について、何かイメージがあれば、教えてください。

（花上副局長）

ただいまのご質問でございますけれども、次期機器についてですが、当局の話などを聞いたうえでの、議会局として今、持っているイメージとしては、どのようなものであり、議会審議に有効に活用されて、持ち運ぶことができる大きさであるもの。

つまり、現在のタブレットよりは、画面が少しでも大きく見やすいものであり、使いやすいキーボードが付いているものというものでございます。

なお、当局においては、必要に応じて、外付けの大きなディスプレイも別途用意するというところでございますので、これについても、視野に入れる必要があらうかとは考えております。以上でございます。

（桐生座長）

よろしいですか。他にご意見ございますか。

（青山委員）

ご説明わかりました。予算的にはどのような感じなのでしょうか。

（花上副局長）

それは、具体的な金額ということでしょうか。

（青山委員）

今の全体の予算よりも、例えば、割合いいものというイメージなのかと思ったので、今よりも高くなるのか、同じような方向性であれば安くなるのか。もし、わかれば教えていただきたい。

（花上副局長）

来年度の予算については、8月以降、一度はリース延長と考えておりますので、当然、リース期間延長ということであれば、予算については更新ではございませんので、金額的にはその前の2年間より、安くなります。

やはり、更新しますと、また最初の話に戻りますので、新規機種ということで、平成31年度予算は、かなり金額的には必要になってくるのであらうと思います。

機種によっては、金額は変わってきますので、今時点では何とも申し上げられないところでございます。

(桐生座長)

他にございますか。

(作山委員)

再リースの期間というのは何年なのでしょう。

(花上副局長)

それについては、これからご議論していただく中で、いつがいいかというのを含めての話になります。先程、私が申し上げましたが、少なくとも、一旦はリースの再延長をしないと、新しい機種の予算は計上しておりませんので、そこでは買うことはできません。

ただ、ここで具体的なイメージというか、機種が決まれば、平成31年度予算に計上することができます。スタートすぐにとすることは難しいと思いますが、ある時期がくれば、手続き的にも完了します。ですから、延長期間については、ここで何年ということではなくて、今後の話に応じて、決めさせていただきたいと思います。

(作山委員)

リース最終的には、半年でできるのか、2年なのかということを知りたいのですが。

(花上副局長)

月単位でリースはできます。

(桐生座長)

他にございますか。

(渡辺委員)

次期の機器について、検討するという事なのですが、我々使う立場になると、ハードの面の機能の問題と、逐次回答していただいておりますが、使い勝手の問題で、ソフトの問題が一番大きな問題かと思うのです。

例えばですが、新機種に変えたときに、現状、費用を今まで投下して作ったソフトについては、どのような形になっていくのでしょうか。わかれば、教えてください。

(花上副局長)

今、渡辺委員からソフトのお話がありましたけれども、今、我々が使っている資料を閲覧するソフトとしては、東京インタープレイという会社が作っている、サイドブックスというクラウドをお借りして、利用料を払っているところでございます。いくつか使い勝手が悪いというお話を聞いておりますが、当然、そのようなクラウドのメーカーは、他にも何社かありますので、それについても、ご議論する中で、今のサイドブックスではなくて、より良いクラウドというものがあれば、それは改めてこの話の中で、決めていただければ、我々としては対応していきたいと思っております。

**(渡辺委員)**

わかりました。そうであるならば、そういう選択肢を含めて、議論になると思うので、今、他の委員からも質問があったように、例えば、再契約の場合のランニングコストとか、新規にした場合のコスト比較ですとか、今言われたソフトを入れ替えた場合の維持管理費の違いですとか、そういったものも準備をしながら、お願いしたいと思います。以上です。

**(桐生座長)**

他にございますか。

**(君嶋委員)**

今回の論点整理といいましても、1番目については会派で確認をするが、すでに再リースということで、予算計上されているのであれば確認だけと思うのですが、2番目については、持ち運びに便利なものですか、サイズのこととか色々ありましたが、それに叶うものを次回、一定の具体的な話で、持ってきていただけるという理解でよろしいのでしょうか。

**(花上副局長)**

議長から議会改革検討会議にお願いがあった項目としては、一つが次期機器の対応、もう一つは議会ICTとして、これまでの成果とそれを踏まえて今後の課題についてという2つございましたけれども、我々としては、まずは予算の手続き的な話として、次の機種に関しては今年の夏までにはある程度決めて、予算要求をしなければなりませんので、順番としてはまずそれをご回答いただければと思います。

課題というのはかなり難しい話だと思いますし、時間はかなりかかると思いますので、これはもう少し議論していく必要があるのかと、事務局としてはそのように認識しております。

**(桐生座長)**

よろしいでしょうか。

今、事務局が言ったとおり、今回お持ち帰りいただくのは、1番のタブレットのリース延長をすること。1年半というスパンでやっておりますが、今、予算化しておかないと延長ができない。これについて、ご了解をもらっていただきたい。

その先の次期機種については、国松委員が話されたように、イメージはできている。ただ、どの機種にしたらよいのか、それはこれからの議論である。それも、成果や今までの課題も踏まえた上で、今後どのような機種にするかは、これからの議論になります。

それについても、各団の中で議論できるよう、持ち帰りいただければいいかなと思っております。

他にご意見ある方はいらっしゃいますか。

**(山口委員)**

平成30年度中のリース延長が終わった時に、個々の議員で機器の買い取りをすることは可能なのでしょうか。

**(花上副局長)**

個別に対応できるか、今わからないので、調べてお答えします。

(桐生座長)

よろしいですか。

この際、今後の検討想定について、申し上げます。

本職といたしましては、現在の議会改革検討会議の体制の中で、新たな機器等について、一定の結論を得たいと考えているところであります。

なお、成果や今後の活用については、5月以降に、時間をかけて協議いただきたいと思いますと考えております。

それでは、本日の説明や、論点整理メモなどをもとに、各会派においてご検討をお願いし、次回、改めて協議したいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

なお、次回の開催は、3月22日木曜日調整日を想定しておりますので、予めご了承願います。また、時間については、調整のうえ、改めて、ご連絡いたします。

それでは、本日の議会改革検討会議を終了いたします。ご苦労さまでした

以 上